

名古屋丸の内ロータリークラブ Weekly Report

永井克昌会長 年度目標
“豊かな人間関係を創り

次の世代に続くロータリーにしよう！”

例会場 名古屋クレストンホテル

TEL 052-264-8000

例会日時 木曜日 12:30

プログラム・クラブ会報広報委員長 大附番一



創立 1995年3月9日
承認 1995年3月28日
会長 永井 克昌
幹事 矢野 雄嗣

事務局 名古屋市中区栄3-29-1
名古屋クレストンホテル 1007号

TEL 052-263-1324

FAX 052-263-0730

Mail rc.nagoya-marunouchi@waltz.ocn.ne.jp

HPhttp://www.nagoya-marunouchi-rc.org/

第911回 例会 No. 3 平成 26年7月17日(木) 晴	
ガバナー補佐訪問	
■ ローターソング	「それこそロータリー」
■ 出席報告	会員48名中35名出席
■ 出席率	72.92% 出席計算人数44名
■ 修正出席率	7月3日 95.45%
■ ゲスト	ガバナー補佐 宮田 紀昭様 地区副幹事 天野 正明様 地区スタッフ 長瀬憲八郎様 分区幹事 田茂井克典様 和田さんゲスト マリアさん
■ スピーカー	ガバナー補佐 宮田 紀昭様

会長挨拶 永井克昌



ニコBOX	
宮田紀昭 G 補佐、天野正明地区副幹事、長瀬憲八郎地区スタッフ、田茂井克典分区幹事 ガバナー補佐訪問に参りました。	
●本日の卓話は、田島陽介さんより「飛騨高山ウルトラマラソン」のお話を伺います。田島さん、宜しく願い致します。	
永井会長、立石、十文字、後藤、長谷川、堀江、磯部、亀井、川原、小菅、松尾、水野、森田、成田、西川、大附、高山、田中、若原、渡邊、横田、吉田、有沢(敬称略)	
●委員長就任祝	成田さん、大附さん
●100%出席達成	成田さん、大附さん、武山さん
本日合計 92,000円	

経済研究会～ 一口指南 ～



安藤正道
6月の新成長戦略のひとつとして、「世界を惹きつける地域資源で稼ぐ地域社会の実現」のなかで、日本の“観光資源を活かす”ことが謳われております。政

府は、東京オリンピックが開かれる2020年の訪日外国人数は、現在の倍増の2000万人を目標にしています。そのために、2020年までに成田と羽田での発着枠を、14年度末の75万回から83万回に、そして30年代を目処に最大110万回に増やす案を検討中であります。この他、空港を使いやすいするため、羽田と成田を都心で直結する鉄道を新たに整備することも検討されています。我国の観光産業(2012年の旅行消費額)は、22.5兆円と自動車産業の50.2兆円の半分の規模で、この業界が基幹産業として活性化する効果は大きい。旅行収支を増やすことは、国際収支の改善にも役立ちます。秋の臨時国会では、統合型リゾート施設を推進する「IR推進法案」が審議され、カジノの解禁が現実のものとなる可能性もあります。

ガバナー補佐講話

西名古屋分区ガバナー補佐 宮田 紀昭



ご紹介いただきました宮田でございます。

所属クラブは名古屋西 RC で、近藤ガバナーを補佐する 8名の中でロータリー研修を担当させていただきます。この一年間、私自身も一生懸命勉強し、少しでも地区の活動のお役に立つよう努力をしておりますので、よろしくお願ひ申し上げます。

私から三つのお願いを申し上げます。いずれも近藤ガバナー及び高須地区幹事がお願いされていることの再確認であります。

一つ目は地区立法審議会の件

二つ目はロータリークラブ・セントラル活用の件

三つ目は Rotary Day を地区行事とする件 であります。Rotary Day につきましてはのちほどお話をさせていただきます。

さて、先日開催された FIFA ワールドカップは「We are One」、まさに世界中がサッカーボールでひとつに結ばれた 31 日間でありました。FIFA は RI よりもすごいと思います。TV の画面から、次の世代を担う子供たちのはちきれんばかりの笑顔を見ました。世界中、問題が山積みしていますが、子供たちの笑顔がある限り、夢と希望をいつの日か叶える事ができます。

今年度の RI 会長、ゲイリー・ホアン会長は「LIGHT UP ROTARY / ロータリーに輝きを」を RI テーマに掲げられました。

私が西 RC の会長の時(2010-11 年度)に東北の大震災、原発の事故が発生し、日本から一瞬にして笑顔が消えました。西 RC から明るさが消えました。そこで 2011-12 年度の会長は「笑顔」、2012-13 年度の会長は「笑顔2」をクラブテーマに掲げ、クラブに明るさが戻るよう奮闘されました。そして 2013-14 年度の会長は、震災の爪痕も修復に向かいつつある事を念頭に「笑顔と感謝」をテーマに掲げました。お陰でクラブの会員数も増えてきました。笑顔には 5 つの効用があると確信しています。

1. 自分の心を開き、相手の心を開きます。
2. 人を素直にし、感謝の心が生まれます。
3. 互換を刺激し、感性を高めます。
4. 人を健康にします。
5. 周りが明るく楽しく元気になります。

そして、笑顔についてかつて RI 会長だったカルヤン氏は、「ポンと肩をたたき合ったり、励ましの言葉をかけ合ったり、時に笑顔を投げかけるだけで、相手にも笑顔をもたらす事が出来るのです。世界のロータリアン 120 万人が、1日、朝・昼・晩3回笑えば、世界で 360 万の笑顔が溢れるのです。」と言っておられます。これこそ「LIGHT UP ROTARY」です。また、中村天風の言葉に「笑顔は万言(まんごん)に勝るインターナショナル・サインである」というものもあります。

ホアン会長の強調事項は 5 つです。

1. 地域社会で Rotary の存在感を高めること
2. 会員増強
3. ポリオ撲滅
4. クラブの強化
5. ロータリーデーの実施

来年度は Rotary 創立 110 周年です。私たちの仕事は世界のニュースを少しずつ、より良く、より明るく、希望にあ

ふれたものにする事です。一人の人間に何が出来るか、またみんなで力を合わせれば何が出来るか、「LIGHT UP ROTARY / ロータリーに輝きを」のテーマはテーマ以上の意味があります。私たちが Rotary でどう生き、どう感じ、活動するかがこの言葉に込められています。すべてのクラブ、地区、そして活動するすべての国で、日々、人々のために何が出来るかを表しています。この年度には Rotary をこれまでよりもっと力強く、明々と輝かせていこうではありませんか。

会員増強については、ホアン会長は 5 万人の会員増強を目標とされています。これは達成できる目標です。ロシアに 1300 人のロータリアンがいることを考えれば、中国でも可能なはず。中国では非政府組織に関する法律が厳しく、現在 RI の理事会は、北京と上海のクラブだけを承認するに留まっていますが、もっと中国に仮クラブを設け、やがて規制が緩和されたら正式な承認ができるようにしたい。いつの日か中国が開かれれば、会員増強における問題の半分は解決されます。そして、最も注目すべきはアフリカで、Rotary に参加しようという関心も高く、満たされるべきニーズも多くあると申されております。

さて、日本の状況を見ますと、20 年前の会員数は 125,000 名、10 年前は 108,000 名、現在は 88,000 名と実に 37,000 名減です。このように会員増強において大きな課題に直面しており、変化が必要とされています。ロータリーではここ数年、1 年間の入会者数は大きく変化はしておりません。退会者数により、「純増」「減少」の結果となっている傾向が表れています。つまり、会員の維持(退会防止)が成されれば、会員は純増するということです。そのため、より魅力的なロータリー活動、ロータリーライフを再確認し共有しようと RI 理事が提案されています。日本全体も地区も会員減少が下げ止まってみたとは申せ、やはり会員増強・維持には力を入れていかねばなりません。近藤ガバナーは「肥大化した地区の組織・委員会の人数の見直しを、前年度に続いて本年度もしていく。会員減少傾向の中にあつて、地区のスタッフと一緒にあって少しでも改革出来るよう努力致しますのでご協力をお願いします。」と申されておられます。

次に近藤雄亮ガバナーについてご紹介します。近藤ガバナーは、開発型の電磁応用製品メーカーのトップとして、視野の広さと細部にまで神経の行き届く緻密さは、地区事業を進める上での「不易流行」の判断に生かされる。守るべきロータリーの原点を見定め、変えるべきは大胆に改革に舵を切る。そんな意欲と情熱を持った方です。地区方針につきましてはクラブ計画書に載っていますのでそちらを良く読んでいただくとしまして、本日は近藤ガバナーの思いをお伝えします。

「今ロータリーは大きな変化点にあると思います。ダーウインの言葉に「環境が大きく変化する時、どんな強い生き物や、どんな賢い生き物が生き残るのではなく、その環境変化に素早く対応できるものが生き延びることができる。」というのがあり、こんな時こそ、原点に戻って考える事が必要だと思ひます。ロータリーでは RI 戦略計画が立てられ、それをベースとして色々言われていますが、要

約をすれば、元気で活発なクラブを作り、地域社会で、そして世界でよいことをしようとすることだと思います。私はロータリークラブの基盤は多様性と寛容の精神だと思っています。従いまして、皆様のクラブを一つずつ訪問させて頂き、自分の目で見て、耳で聞いて、そして何かを感じ取りたいと願っております。そして次年度地区大会におきまして自分で感じたことをご報告させて頂きたいと思っています。」と、言うておられます。

最後に、先にご紹介しました「Rotary Day」についてお話させて頂きます。近藤ガバナーはホアン RI 会長の強調事項のひとつ「ロータリーデーの実施」に合わせて、11月1～3日を地区ロータリーデーとし、「第2回ワールドフード+ふれ愛フェスタ」を栄地区で開催いたします。チケットの売り上げ目標を10,000枚、一人あたり2枚以上の購入をお願いされていますが、1枚2,000円ですのでキリの良いところで5枚購入して頂ければ、と私は思っております。また、企業協賛も昨年度は60社でしたが、本年度は130社を目標とされています。是非ご検討下さい。

色々申し上げてきましたが時間が来ました。いつの時代でもロータリーの土台、その中核的価値観は変わっておりません。ロータリーで云う中核的価値観とは、奉仕・親睦・多様性・高潔性(誠実)そしてリーダーシップを指していますが、ロータリアンを108年も支えてきたDNAであります。この中核となる価値観を大切にしながら、組織が健全であればあまり規則にこだわらなくても良いし、こだわらなければ例会は自由な雰囲気にならなくて非常に楽しい場になります。会員数は量より質という考えで、あまり会員の増加に過敏になるのではなく、現在の会員の内容をどのように高めていくかが重要です。ロータリークラブは国際的な組織ではありますが、本来は個々のクラブが主体性を尊重し、地域に密着した個性的な活動を目指すべきだと考えます。これからロータリークラブが益々発展していくために、こんな視点もお忘れなく思い出して頂ければと思います。そして、笑顔があれば“自分が変わる”“相手が変わる”そして“世界が変わる”、時として“運命も変わる”です。ロータリークラブの活動は、クラブ奉仕や職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕等々、多くの活動で成り立っていますが、何が奉仕かと言って、例会でのにこやかな笑顔と明るい挨拶ほど、世の中を楽しくする奉仕は他に無いのではないかと思います。



ホアン RI 会長は、中国の孔子こそ元祖ロータリアンと申されていますが、私たちは毎日一万円札を持って歩いており、いつも福沢諭吉先生と共にあるわけで、私は、

福沢先生こそ日本の元祖ロータリアンだと思っております。先生の言葉に「10年偉大なり・20年恐るべし・30年にして歴史なる。」というのがあります。名古屋丸の内 RC は今年度 20 周年をお迎えになるわけですから。永井会長のもと、一層元気で明るいクラブに発展されることを願っています。結びの言葉として、福沢諭吉先生の「7訓」をご紹介します。

1. 世の中で一番楽しく立派なことは
一生涯を貫く仕事を持つことである。
2. 世の中で一番みじめなことは
教養のないことである。
3. 世の中で一番寂しいことは
仕事のないことである。
4. 世の中で一番みにくいことは
他人の生活をうらやむことである。
5. 世の中で一番尊いことは
人のために奉仕して決して恩に着せないことである。
6. 世の中で一番美しいことは
すべてのものに愛情を持つことである。
7. 世の中で一番悲しいことは
嘘をつくことである。

どうぞ、一万円札をお使いになる際には、この言葉を思い出してください。皆様のご活躍をお祈り致し卓話とさせていただきます。ありがとうございました。

第2回クラブアッセンブリ議事録

平成26年7月17日(木)13:40～

名古屋クレストンホテル クラウンルーム

出席者 宮田ガバナー補佐、天野地区副幹事、
長瀬地区スタッフ、田茂井分区幹事

永井、西川、岩田、長谷川、小菅、磯部、若原、藤田、
松尾、森田、大附、高山、田中、渡邊、後藤、山崎、
亀井、成田、矢野、和田

議題

1. 各委員会事業について
2. その他



☆☆例会のご案内☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

◎7月24日(木)第912回例会 例会変更

「友愛親睦夜間例会」18:30～クレストンホテル

◎7月31日(木)第913回例会 「ガバナー公式訪問」

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

ロータリーに関する情報 (ROTARY JAPAN WEB より転載)

ロータリーを知ろう

ロータリー情報の入手先

入会して間もないころは、先輩がやさしく説明してくれるロータリーの話すら、よく理解できずに、戸惑うことも多いと思います。早くロータリーのことを知り、ロータリーに親しもうと思っても、「何を読めばいいのか、どこを探せばいいのか、それすらもわからない」、そんな新会員の皆さまに、今月号では、ロータリー情報の入手先をご紹介します。

地区大会

年1回開催される地区大会は、地区内のクラブの活動を知り、会員と知り合う絶好の機会です。また、ガバナーや国際ロータリー(RI)会長代理の話、シンポジウムなどでは、国内のクラブの状況や、全世界のロータリーの動きなども知ることができます。

クラブ会報

一般的には『週報』という場合も多い。クラブによって、そのサイズや形式は異なります。前回の例会記録や、会員紹介、お知らせなど、身近で重要な情報が満載されています。

クラブ例会

毎週開催されるロータリークラブの例会は、なんといっても、ロータリーを理解するためには欠かせません。会長・幹事や各委員長の話の中には、ロータリーの経験の少ない新会員にとって難しいものもあると思いますが、近くの席の先輩会員に説明をお願いしてみたいかがでしょうか。ロータリーの知識が広がるばかりではなく、それがきっかけで親しい先輩が1人増えることと思います。

ガバナー月信

ガバナーから地区内のクラブの会長・幹事に毎月発送される親書的な公式文書。出席報告を含む、特に会員の関心の高い重要事項が記載されています。全会員の人数分印刷して配布する地区もあります。また、地区のホームページから入手できる地区も多くなりました。

THE ROTARIAN・ロータリーの友

会員は、ロータリーの機関雑誌である『THE ROTARIAN』または、RI理事会から承認ならびに指定されている地域的なロータリー雑誌(日本の場合は『ロータリーの友』)を購読する義務があります。『ロータリーの友』には、国際ロータリーから指定された記事(RI指定記事と記載)や国内の地区やロータリークラブの活動状況を紹介した記事、さらには、会員の意見を掲載したページなどがあります。RI指定記事は、『THE ROTARIAN』からの転載記事が中心となっています。

ホームページ

国際ロータリーのホームページでは、ロータリアンに必要な、さまざまな最新情報を紹介しています。また、ロータリー徽章や財団のロゴ、創始者ポール・ハリスの顔写真なども、ダウンロードして入手することが可能です。<http://www.rotary.org> を一度開いてみてください。日本語のホームページは、ロータリージャパンをはじめ、地区、クラブ、インターアクト、ローターアクトなど、700以上もあります。特に、ロータリークラブのホームページでは、新会員の方々にも身近な活動を、ほかのクラブではどのように実施されているのか、といったことを知ることができると思います。ロータリージャパンのホームページは <http://www.rotary.or.jp> です。

国際ロータリーの公式文献・資料

『手続要覧』はじめ、RIから出ている資料は、RIのホームページ www.rotary.org、または、RI日本事務局から入手できます。

〒108-0073 東京都港区三田 1-4-28

三田国際ビル 24階

国際ロータリー日本事務局(資料室)

電話 03-5439-0405

FAX 03-5439-0405

ロータリー文庫

地区大会の記録誌、ガバナー月信(バックナンバーも含め)、ロータリークラブの創立〇周年記念誌、先輩ロータリアンが書いたロータリーについての解説書など、日本のロータリアンに身近な資料が保存されています。閲覧可能。希望があれば、コピーを送ってもらうこともできます。

〒108-0011 東京都港区芝公園 2-6-15

黒龍芝公園ビル 3階

ロータリー文庫

FAX 03-3459-7506

文献のリストは、ロータリー文庫のホームページで検索することもできます。 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>

『ロータリーの友』2002年9月号に掲載
その後の変更を訂正

★ゲストのマリアさんを囲んで

